

学校評価の取組～学校改善に向けて

2学期末に、4月から12月までの「学校」、「北鎮小の子どもたちの学習や生活の様子」、「保護者・地域」について、『学校をよりよくするためのご意見（アンケート）』をお願いしましたところ、ご多用中の折にもかかわらず、143件（回収率65%）の回答をいただきました。心より感謝申し上げます。

皆様からいただいたご意見は、同時期に行いました、教職員による自己評価や児童アンケート結果を基に、3学期の指導に早速生かしているところです。また、いただいたご意見は次年度の教育活動の改善にもつなげて参ります。保護者の皆様からいただいたご意見につきましては、今月上旬に既に書面でお伝えしているところですが、今回は、児童アンケートと保護者アンケートの結果および学校運営協議会委員の皆様からのご意見について、お知らせいたします。

児童アンケートの結果

とてもそう思う：4点、そう思う：3点、あまり思わない：2点、思わない1点
(中間値：2.5)

アンケート項目	7月平均	12月平均	
1 学校で楽しく生活している	3.7	3.7	→
2 家で進んで予習や復習など家庭学習をしている	3.5	3.4	↓
3 学校の勉強がよくわかる	3.6	3.6	→
4 自分の考えをていねいに理由をつけて話している	3.3	3.3	→
5 係や委員会の仕事にしっかり取り組んでいる	3.8	3.7	↓
6 学校のルールやきまりを守って生活している	3.6	3.6	→
7 あいさつや返事、正しい言葉使いができる	3.7	3.7	→
8 早寝、早起きなど毎日規則正しい生活をしている	3.4	3.3	↓
9 授業は楽しく、ていねいに教えてくれる	3.8	3.8	→
10 授業でわからないことがあるときは、たんにんの先生やTTの先生に教えてもらう	3.7	3.6	↓
11 学校行事(運動会、学芸会、北鎮のひろば等)には、楽しく参加している	3.8	3.8	→
12 困ったときには、先生に相談することができる	3.5	3.5	→
13 いじめは絶対、ゆるされない。いじめはしない	4.0	4.0	→
14 思いやりの心をもって、友達に接している	3.8	3.8	→

<考察>

全ての項目で、平均3.3P以上であり、特に項目9および項目11については、3.8Pと高くなっています。このことから、日々の学習はもちろんのこと、学校行事にも楽しく取り組み、充実した学校生活を送ることができていることがうかがえます。また、いじめは絶対にゆるされないこと、思いやりの心をもって友達と接することについても高い数値となりました。これらは安心して学校生活を送る上で基盤となるものであり、今後も丁寧な指導が必要であると認識しております。一方、項目4については低い結果となりました。ICT機器の活用、「話す」場面の設定等の改善策により、全職員で課題の解決に取り組んで参ります。

保護者アンケートの結果

とてもそう思う：4点、そう思う：3点、あまり思わない：2点、思わない1点
(中間値：2.5)

アンケート項目	平均
1 お子様は、毎日楽しく学校生活を送っている。	3.5
2 お子様は学ぶ意欲や主体的な学習態度が育っている。	3.3
3 お子様は漢字や計算などの基礎学力がよく身に付いている。	3.3
4 お子様は自主性や責任感がよく育っている。	3.2
5 お子様はルールやきまりを守って生活している。	3.3
6 お子様は挨拶、返事、言葉遣いなどよく身に付いている。	3.1
7 お子様は早寝、早起きなどを意識した生活リズムがよく身に付いている。	3.1
8 授業では、子どもたちによく分かるよう工夫して指導されている。	3.4
9 授業ではTT(チームティーチング)や少人数指導サポート等を通して、一人一人にきめ細やかに指導している。	3.3
10 学校行事では、子どもたちが生き生きと活動できる内容になっている。	3.6
11 学校は子どもたちの悩みや問題に対して、その解決に力を注いでいる。	3.3
12 学校はいじめの未然防止、早期発見、早期解消の取組に積極的に努めている。	3.3
13 学校はお便り、通信などで学校の考え方、子どもたちの様子を伝えている。	3.6
14 道徳教育を通して、子どもたちの豊かな心が育っている。	3.4
15 家庭・地域・学校が協力して子どもたちを見守っている。	3.4

学校運営協議会委員の皆様より

- ICT機器の活用と五感を働かせた活動のバランスが大切だと感じる。小学校の時にしかできない経験を大切にしてほしい。
- 児童の生活習慣が乱れないよう、「ゲームやスマホなどを就寝時に保護者へ預ける」等の約束やルールを家庭と協力しながら進めていけると良い。

成果

児童・保護者ともに、北鎮小学校で楽しく学校生活を送っていると感じています。また、授業についても、よく分かるように工夫して指導されていると、ご回答いただきました。学校行事については、様々な制約が緩和されたことにより、保護者の皆様から好意的なご意見を多数いただきました。また、項目13について、高い評価をいただきました。今後も、学校便り、学年・学級通信等で、児童の様子や学校の考え方を積極的に発信して参ります。

課題・改善点

児童・保護者ともに早寝・早起きなどの生活リズムについては課題として捉えていることが明らかになりました。今後ご家庭と連携して「生活リズムチェックシート」の取組を進めていきます。また、挨拶・言葉遣いおよび自主性・責任感については、児童と保護者の回答に隔たりが見られます。学校でのお子様の様子をお伝えするとともに、指導の継続に努めて参ります。

子どもたちの悩みやトラブル、いじめの未然防止、早期発見、早期解消の取組については、今後も迅速かつ組織的に対応して参ります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。